

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2012年4月

悪事を働いたりせず、それなりに真面目な人生を歩んでいけば死後天国に行き、何やかや人に迷惑をかけ悪行を重ねていけば地獄に行く。なんとなく漠然と、そう思っている方も少なくないようです。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

天国に行くための基準？

入学試験や資格試験を受ける人なら、志願倍率や合格基準を気にします。スポーツなど競技をやる人たちは、どのくらいの記録を出したら勝てるかも知らずに取り組むことではないでしょう。試験を受けない人にとっては合格基準に意味はありません。競技をやらない人にとっては、記録など関係ありません。しかし、人間は例外なくいずれ死ななければならないので、もし天国行き・地獄行きの判別基準などというものがあるならば、とても重要なことだと思いませんか？

天国とはどういう所？

天国・地獄とはそれぞれどういうところなのか、はっきりしたイメージをお持ちでしょうか。何となく良い所・悪い所、とか、むしろ退屈な所だとか、人間死んだらおしまい死後の世界など無い、とか、考えは人それぞれなのだと思います。死んだらまた生まれ変わると思っている人もいます。そこで、ちょっと考えを進めてみていただきたいと思います。

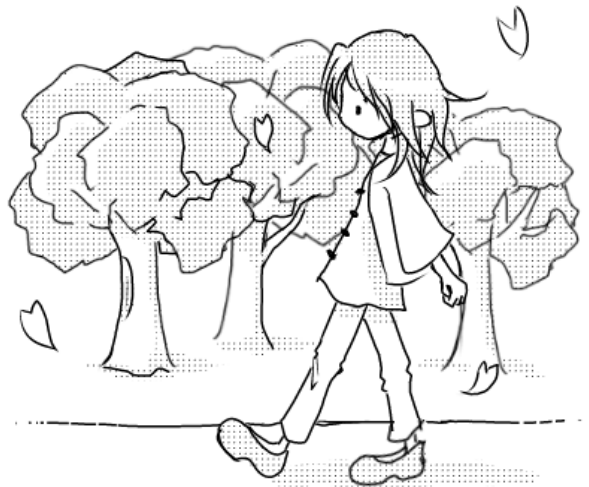
もし天国・地獄があるとすると、それぞれ本当はどういう所なのか。誰が、どういう基準で各人の行き先を判断するのか。それぞれの場所の行き来は可能なのか。やり直しはできるのか。

もし「死後の世界など無い」とすると、人間の意識・心というものはどこから来ているのか。

もし「生まれ変わり」があるとすると、誰が各人の命を管理し、生まれ変わり先を決めるのか。

確信がありますか？

いろいろな思想、哲学、宗教があつて、それぞれを信奉する人たちにいろいろな考え方があつて、あなたのお考えはどうなのでしょう。何を信じているにしても、それについて「確信」はあ



Yuri

りますか。固く信じているとしても、それに「根拠」はありますか。もしも、「誰かがそう言ったから……」という曖昧なものだったとしたら、それで良いのでしょうか。

あなたの死後の事について、他の誰かが面倒をみてくれることはありません。あなた自身が真実を探り、本当のことを知り、備えていくしかありません。誰のせいにもできません。あなた自身の責任で、あなたのやがて行く先を選び取らなければならないのです。

自分で確かめてみませんか

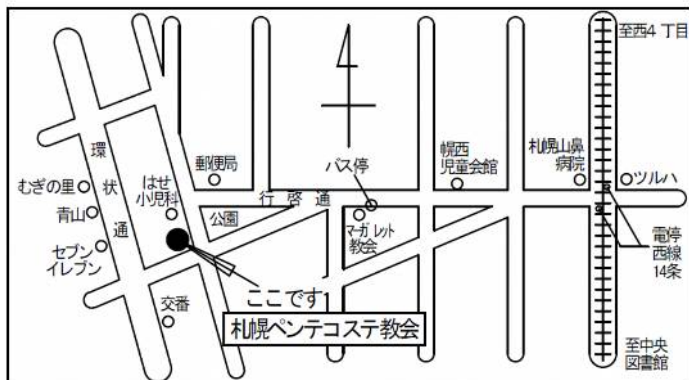
この「教会ニュース」では、聖書にこそ、その真実が記されていることをお伝えいたします。それが本物かどうか、是非ご自分で確かめてみて下さい。聖書を使いさえすればそれで良いわけではありません。「自称キリスト」の韓国人を教祖とする「統一教会」や、モルモン教、エホバの証人といった新興宗教も「聖書」を使いますが、それらは聖書を自分たちの宗教の権威付けに使っているだけで、そこに書かれていることを尊重してはいません。聖書に書かれている内容を信じるわけではなく、その宗教団体の上層部が教えることを信条としているに過ぎません。

聖書に何が書かれているか、ご自身の目で確かめてみましょう。読んでわからない所があれば、神さまに直接問いかけてみたり、教会にお越しになり訊ねて下さっても良いでしょう。聖書にはイエス・キリストを指して「この人による以外に救いはない」と書いてあるのです。救い、すなわち永遠の天国に至る道は、イエス・キリストにしかないと書かれています。どうか、これを無視せずに、ご自分で確かめていただきたいと思います。あなた自身の『永遠』に関する、とても重要な問題なのであります。

教会の定期集会のご案内

- | | |
|--------|---|
| GP クラブ | こどものためのプログラムです。(毎週日曜日 あさ 9:00~10:00) |
| 聖日礼拝 | 聖書を通じて神さまを知ります。(毎週日曜日 あさ 10:30~12:00) |
| 祈り会 | 神さまを賛美し祈り新たな力を受けます。(毎週木曜日 よる 7:00~8:30) |

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、各自の自由です。



教会のホームページ

<http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりすることができます。

西 4 丁目電停から市電にて
西線 14 条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから、
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南 14 条西 17 丁目下車